

# 『臥龍梅』 蔵便り

平成二十八年長月



拝啓 台風一過、野も山もにわか秋色を帯びてきましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

8/28(日)、**第7回 臥龍梅を愉しむ会** を開催いたしました。場所は東京都江東区の清澄庭園大正記念館。おりしも超大型台風 10 号が日本列島に接近中ということで空模様が心配されましたが、天候がくずれることもなく、かえって暑さもやわらぎ、絶好の酒の会日和となりました。受付開始は 11 時 40 分でしたが、それより大分前から熱心なお客様が詰めかけてくださり、開宴予定時間の 12 時ともなると会場内は満席の状態となりました。主催者の挨拶後、応援団長の音頭で乾杯し会場内は一気にヒートアップしました。まずは**テーブル対抗利きあて大会**です。テーブルの上に**山田錦、備前雄町、短稈渡船、五百万石の4種の純米大吟、静系 94 号の純米吟醸**、都合 5 点のボトルと、その中のどれかと同じお酒を入れたラベルなしのボトルが並べられ、5 点の中のどれかと同じお酒かを当てるものです。テーブル単位で解答していただき、もちろん正解はテーブルごとに異なります。集計したところ、24 テーブル中 13 テーブルが正解して賞品の活性的にごり酒をゲットしました。なかなかの好成績でこれを見ても臥龍梅愛好家の皆さんの利き酒能力の水準の高さわかります。その後、テーブルには**愛山、山田錦袋吊り**、2 点の純米大吟の小壺が配られ、臥龍梅の純米大吟醸をひとつとお試しいただきました。おながくちくなくなってきたところで恒例の**大抽選会**の始まりです。菅原杜氏のくじ引きで、四等 ミニ甚吉袋入り純米吟醸カップ、三等 特製前掛け、二等 臥龍梅のロゴ入り特製 T シャツにポロシャツと進み、一等には臥龍梅 純米大吟醸 袋吊り斗壺囲い 720ml 壺が進呈されて会場内は大いに盛り上がりました。ところが、ここで終わらないのがこの会のいいところ。仕切り直して、くじ運のなかった方にも再度チャンスの回ってくる、これも恒例の**逆転じゃんけん大会**の開始です。これはステージ上の小生とお客様全員とでじゃんけんをしながら勝者を絞ってゆくゲームで、勝ち残った最後の方に小生の着用していた法被を進呈して会場内の興奮はピークに達しました。時計を見ると早や終了予定時刻の 14 時。最後に菅原杜氏が**南部杜氏酒造り唄**をご披露して今年の会も無事終了しました。ところで、昨年からのこの会の開催は臥龍梅応援団員の方にのみご案内しております。今年は 6/2 に団員の皆様にメールでご案内し、二週間で予定数の入場券を完売いたしました。誠に嬉しい限りです。杜氏、蔵人ともども酒造りに精進してまいりますので今後とも応援の程よろしくお願い致します。



さて今月は先月の**純米吟醸秋上り**に加え、**山田錦 55%と菅富士 55%の純米吟醸無濾過生原酒**をご案内いたします。秋の夜長に愉しむ生酒もおつまものです。どうぞお早めにお求めください。

暑さも今一巡の辛抱です。どうかおからだをお大切に。

平成 28 年 9 月 吉日

敬具

鈴木 克昌